



教育目標  
 明るく思いやりのある子(きよく)  
 進んで学ぶ子(かしこく)  
 健康でねばり強い子(たくましく)

## 宜野座村童話・お話大会が開催

去る10月10日(水)に平成30年度宜野座村童話・お話大会が漢那小学校体育館で開催され村内の各小学校の代表者が、堂々と発表する様子は圧巻でした。

金城ひろ子審査委員長(元漢那小学校校長)は、「聞き手の皆さんが集中して、静かによく聞いてくれたことは本当にすばしかったです。低学年の部はお話をよく最後まで覚えていて自然な動作をまじえて、明るい表情でお話をしていました。1年生でも、全部おぼえてお話ししていたことには本当におどろきました。それに、全員が会場の後ろまで聞こえる大きな声を出しているのはすばしかったです。高学年の部は、スポーツから学んだ事、地域との結びつき、祖父母との関わり等、身近な話題をしっかりとメッセージ性を込めて発表してくれ、会話の場面も取り入れて、聞く人の興味をひき感動をあたえてくれました。しかし、頑張してほしい点が4つあります。1つめは、会話文の時は、声色をその人物に合わせて変えることです。2つめは、お話の調子が最初から最後まで一本調子にならないように、場面に応じさせるということです。3つめは、長い文章は、会話文にするなど、工夫が必要です。4つめは、堂々と落ち着いた態度で発表をしてほしいと思います。でも、皆さんのレベルは高く、審査員も審査をするのに、困っていました。」との講評がありました。



写真1 宜野座村童話お話大会の様子

審査の結果、宜野座村代表に低学年の部 新里美莉愛さん(宜野座小)、レイェスモレノ鈴菜さん(漢那小)、高学年の部 玻名城未夢さん(松田小)、田里拓実さん(宜野座小)の4名に決まりました。本校代表の4名の堂々とした発表は、本当にすばしかったです。

### 出場者

#### 【低学年の部】(出場順)

1	漢那小 (3年)	島袋 唯	「三十分だけのお母さん」
2	松田小 (1年)	比嘉莉璃樺	「とんぼのうんどう会」
3	宜野座小 (2年)	新里美莉愛	「王さまになったヤンバルクイナ」
4	漢那小 (2年)	レイェスモレノ鈴菜	「友だち屋」
5	松田小 (3年)	玻名城英汰	「おによりつよいおよめさん」
6	宜野座小 (2年)	田里 涼太	「どくがめ」

#### 【高学年の部】(出場順)

1	漢那小 (6年)	翁長ひなの	「バレーボールを通して」
2	松田小 (4年)	玻名城未夢	「伝えていきたいこと」
3	宜野座小 (6年)	瑞慶山幸妃	「大切な魔法使い」
4	漢那小 (6年)	渡具知武生	「僕の一期一会」
5	松田小 (5年)	宮城 湊	「勝ち取った金メダル」
6	宜野座小 (6年)	田里 拓実	「ありがとう2人のおじいちゃん」



## 楽しかった幼稚園 秋の遠足

10月18日(火) 澄み渡るような青空の中、幼稚園が秋の遠足で、フルーツランド、ミカン狩り、21世紀の森公園に行きました。

フルーツランドでは、果物の樹木や色鮮やかな鳥などを見て回り、スタンプラリーを楽しんでいました。

本部のミカン畑(伊佐常信さんの畑)では、おいしいカーブチや温州ミカンを自分で採っていただきました。お土産のみかんも自分達で選んで採りました。

21世紀の森公園では、お弁当をおいしそうに食べ、たっぷりとお友達と自由遊びを楽しみ、幼稚園に戻って来ました。

いっぱい遊んだ子ども達は、帰りのバスでは昼寝を楽しんだようです。運転手の仲間剛さんから、氷菓子の差し入れもいただき、子ども達は大喜びでした。

きっと、夜はぐっすり眠ったことでしょう。保護者の皆さん、お弁当づくりお疲れ様でした。



写真2 ミカン園にて